

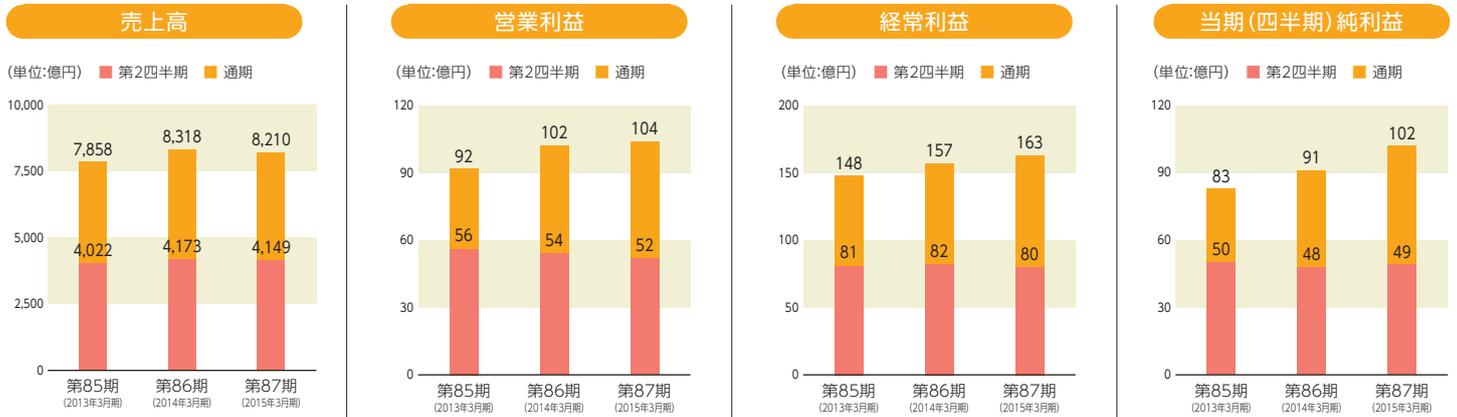


豊かで快適な生活のために

2015年3月期 通期の業績

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
8,210 億円	104 億円	163 億円	102 億円
前期比：△1.3%	前期比：+2.0%	前期比：+3.5%	前期比：+11.8%

業績の推移



当事業年度は、小売業様・メーカー様と協働したサプライチェーン全体の生産性向上に取り組んだ結果、営業利益以下の各段階利益におきまして、3期連続で創業以来の過去最高を更新することができました。

2016年3月期の業績見通し

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
8,500 億円	93 億円	154 億円	101 億円
前期比：+3.5%	前期比：△10.8%	前期比：△5.7%	前期比：△1.6%

2016年3月期は、将来の成長に向けた大型の設備投資に伴い、一過性の費用が発生することから増収減益となる見通しです。

将来の持続的成長に向けた取組みにより 企業価値の向上に努めてまいります。

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2015年3月期における当社の事業概況をご報告申し上げます。



代表取締役社長

木村 清隆

2015年3月期につきましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動や夏場の天候不順などにより、上期は厳しい市場環境にありましたが、下期におきましては、その影響も徐々に収束に向かい、また一部エリアに限定されるものの訪日外国人のインバウンド消費などにより、上期と比べ改善傾向が見られるなか、当社は社内の生産性向上をはじめ、サプライチェーン全体の最適化・効率化に取り組んでまいりました。併せて、社会環境の変化に対応すると共に、多様な人材確保に向け、70歳までの就労を可能とする「シルバー人材雇用制度」を業界に先駆けて導入いたしました。

これらの結果、売上高は8,210億74百万円(前期比1.3%減)、営業利益は104億20百万円(前期比2.0%増)、経常利益は163億32百万円(前期比3.5%増)、当期純利益は102億68百万円(前期比11.8%増)となり、売上高は前期を下回ったものの、各段階利益では3期連続で過去最高を更新し、中期経営計画も1年前倒しでほぼ達成することができました。

(注1) RDC (Regional Distribution Center)とは大型物流センターのことをいいます。

(注2) FDC (Front Distribution Center)とはRDCを支援する仕分センターのことをいいます。

これもひとえに投資家の皆様をはじめステークホルダーの皆様のご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

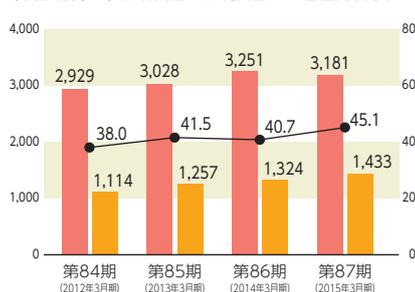
次期においては、将来の成長に向けた基盤強化のため、所要の投資を計画しております。最大市場である関東圏の出荷能力増強と生産性向上を目的とした「RDC関東」(埼玉県白岡市)の新設、並びに東北圏における事業拡大と物流生産性向上を目的とした「RDC東北」(岩手県花巻市)の増設及び青森県内における2カ所のFDCの新設を予定しております。また、中間流通業として当社が持つ営業機能及び物流機能を最大限に発揮することに加え、小売業様・メーカー様との協働による効果的な取組みを行うことで、業界全体の生産性向上に努め、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

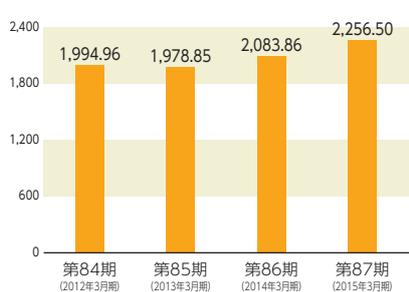
総資産／純資産／自己資本比率

(単位: 億円, %) ■ 総資産 ■ 純資産 ● 自己資本比率



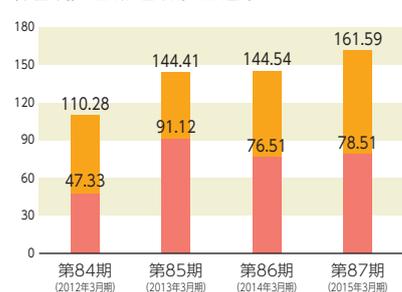
1株当たり純資産額

(単位: 円) ■ 通期



1株当たり当期(四半期)純利益

(単位: 円) ■ 第2四半期 ■ 通期



商号が変わります



株式会社 PALTAC

持続的成長を期して、環境変化を踏まえ力強く挑戦し続ける企業であるために、
商号を現行の小文字から大文字に変更することにいたしました。 (2015年7月1日付)

～ 今後も時代の変化に対応し挑戦し続けてまいります ～

数字で見るPALTAC

年間

25 億個

国民
1人当たり

20 個 (年間)

この数字は、当社を通じて販売される商品の数量です。

当社は、シャンプー、歯磨き粉、洗剤などの化粧品・日用品や風邪薬などの医薬品といった、
みなさまの豊かで快適な生活に欠かすことのできない商品を取り扱っています。

平時はもとより、災害発生時においても商品をお届けできるよう、
安心・安全の物流に心がけています。

安心・安全の物流体制

非常用
自家発電装置設置



(3日間のセンター稼働が可能)

耐震・免震構造の
物流センター設計



事業に必要なデータは
2重に保管



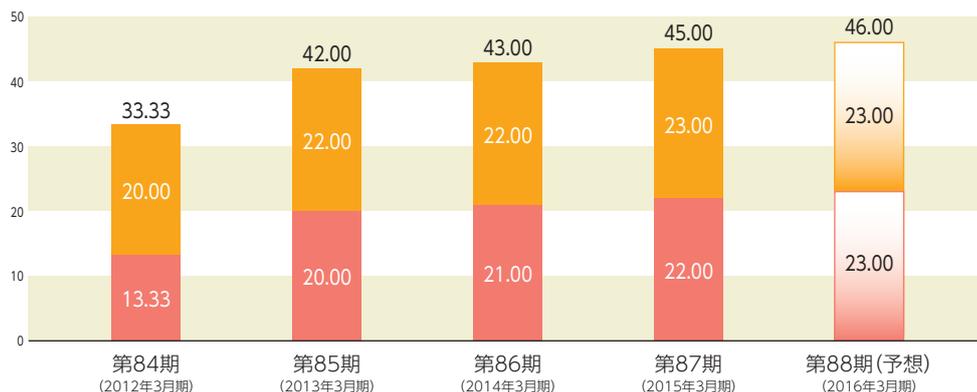
株主還元について

当期の期末配当につきましては、前期に比べ1株につき1円増配し23円となります。この結果、既に実施済みの中間配当金(22円)と合わせた年間配当金は45円となり、前期に比べ2円増配となります。

引き続き安定した配当を継続することを基本方針に、配当性向25%以上を目処に、中長期的には業績の拡大に応じた増配に努めてまいります。

配当実績/配当予想

(単位:円) ■ 中間 ■ 期末



※当社は、2012年1月1日付で株式1株につき1.5株の株式分割を行っております。表中の1株当たり配当金額は当該株式分割に伴う影響を適及修正して算定しております。

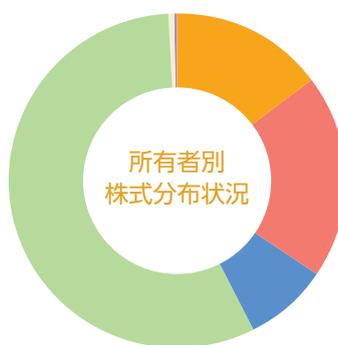
上場以来継続して増配を実施

株式の状況

(2015年3月31日現在)

発行可能株式総数	180,000,000株
発行済株式の総数 ※自己株式含む	63,553,485株
株主数	6,005名

※自己株式5,758株



株主別	株数	割合
金融機関	9,440千株	14.86%
外国株主	12,477千株	19.63%
個人株主	5,220千株	8.21%
その他法人	35,885千株	56.47%
証券会社	522千株	0.82%
自己株式	5千株	0.01%

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領	3月31日、9月30日
株主確定日	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 Tel. 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 (証券コード8283)
単元株式数	100株
公告の方法	当社ホームページに掲載いたします (公告掲載URL) http://www.paltac.co.jp/ 但し、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載する

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金に関するお手続き、その他株式事務に関する一般的なご照会につきましては、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。

単元未満株式について

単元未満株式(1株~99株)をお持ちの株主様は、当社に対しその単元未満株式の買取を請求することができます。

買取請求のお手続きの方法等につきましては、お取引のある口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。

ホームページのご案内

株主・投資家の皆様向けの「IR情報」や、企業情報、事業内容などのコンテンツを掲載しておりますので、是非ご活用ください。

PALTAC IR

検索

<http://www.paltac.co.jp/>

社会インフラとして生活を支えつづけて110余年

 株式会社 PALTAC

※新商号を使用しております(2015年7月1日より変更)

見通しに関する注意事項

この株主通信に記載されている当社の計画、見通し、戦略などは、日本経済の動向、業界の動向、市場の競争状況などの影響を受けます。そのため、実際の業績はこれら見通しと異なる可能性がありますことをご承知おください。



この冊子は環境にやさしい植物油インキを使用しています。